



ご案内書

第四十二回日本SF大会 T-con 2003
とちぎSFファン合宿 ご案内と参加申込みの手引き

Copyright

T-con 2003 案内書

発行日 2002年3月23日

編集 T-con 2003 実行委員会
渉外 Section 大会演出 Project
案内書作成 Team
勝木弘喜

発行 T-con 2003 実行委員会
実行委員会事務局
〒328-0075
栃木県栃木市箱森町 25-68

Web <http://www.T-con2003.gr.jp>

mail contact@t-con2003.gr.jp

★本書の情報は発行日現在のものです。

Contents

1面	大会のご案内／実行委員長挨拶
2面	SF大会って何？／よくある質問
3面	参加スタイル①
4面	参加スタイル②／料金体系
5面	参加申込書（A用紙）
6面	参加申込書（B用紙）
7面	スタッフ募集ほか
8面	T-con 2003 企画のお知らせ

寝ても覚めてもSF大会

本格的温泉地でのSF大会

2003年の夏、日本中のSFファンが待っているビッグ・イベントT-con 2003。その会場となるのは、栃木県塩原町。名湯塩原温泉の中でも最大級の巨大温泉ホテル「ホテルニュー塩原」です。

9世紀初頭に湧湯が発見されて以来、約1200年という、悠久の歴史を誇る塩原は、箒川沿いの渓谷に広がる温泉地です。渓谷を下るとその先には雄大な那須高原。首都移転の候補地にも上げられた緑の高原地帯が広がっています。この栃木県北部は、鉄道・高速道路などの整備も進み、首都圏からの距離が手頃なことから相まって、人気の観光地となっています。

この「ホテルニュー塩原」で、2泊3日のゆったりとSF大会を楽しむ。それがT-con 2003です。温泉旅館で二連泊、普通でもなかなか機会のあることではありません。しかも、泊まっているのはみんなSFファンなのです。会社や学校ではなかなかできない（かもしれない）SFの話を、心ゆくまで語り合える絶好の機会です。

誰もが気軽に参加できるSF大会を実現するために

今回のSF大会を構想するにあたって、実行委員長・熊倉晃生の頭の中には常に一つの言葉がありました。それは、「誰もが気軽に参加できるSF大会」を目指して、参加する方々の負担をとにかくできるだけ軽くしたい、ということです。

1. リーズナブルな費用設定です
私たちはまず第一に、大会の参加費・宿泊費をリーズナブルな範囲に収めるべく努力いたしました。ここ数年のSF大会は、企画の質的・量的な向上にともなって運営に要する経費も膨らむ傾向があり、2日間の会期で約17,000円前後の参加費を要するようになっています。これに1泊2日の宿泊費(約12,000～18,000円)を加えると、トータルで約30,000～36,000円程度が必要になります(交通費・食事代等は除く)。

私たちT-con 2003では、塩原という地の利を生かして2泊3日(夕食2回、朝食2回付き)で40,000

円という参加費・宿泊費を設定いたしました。もちろん、企画内容は合宿大会ならではのものを含めて、質・量ともにこれまでの大会に勝るとも劣らないものをご用意いたします。

さらに、参加費用のお支払いにあたってもお得な「積み立て方式」を設けています。

日本有数の温泉にゆっくり浸り、豪華パーティーの料理に舌鼓を打ち、心ゆくまでSF漬けになってこのお値段。はっきり言って、お値打ちです。

2. 申し込み方法はお好み次第

そして第二に考えたことは、参加申し込みの方法をご都合に合わせて選択していただけるようにすることです。

世はまさにインターネット時代。そこでT-con 2003では、ウェブサイトの申し込みフォームを利用したの参加申し込みを積極的にお受けしています。

いちいち実行委員会から資料を取り寄せなくとも、あなたのお近くのパソコンから手軽に参加申し込みができます。当然、カードでのお支払いもOKです。

もちろん、従来型の申し込み用紙も準備していますので、ご都合に合わせてお選びいただくことができます。

3. 意外と行きやすいんですよ

さらに第三としては、会場である栃木県塩原温泉までの手軽な交通アクセスを確保し、ご案内することです。

現在、東京駅と新宿駅からは首都圏と塩原を結ぶ直行バス「もみじ号」が運行されています。乗ってしまいさえすればこっちのもの……。あとは寝ていても、バスが無事に会場のホテルまで送り届けてくれます。

東北新幹線でも、那須塩原駅からはホテルの送迎バスがご利用いただけます。

もちろん、自動車やバイクでもOK。日光の山並みを見ながらドライブ、というのもいいですね。

今、すべての力を楽しいSF大会の実現に向けて！

私たちは2泊3日、延べ40時間にわたって展開されるSF大会を構想するにあたって、私たちが

もっている力のすべてを「楽しめる大会」の企画内容づくりに向けたと考えました。そして同時に、参加者の皆さんが3日間安心してSF漬けになっていただける環境を整えるために、従来からの運営事務の在り方を思いきって変えることにしました。

1. 宿泊のお世話はプロが担当

まず、宿泊や交通アクセスといった部分については、専門の旅行会社・日本旅行に委託しています。「餅は餅屋」という諺がありますが、参加される皆さんが3日間ゆっくりくつろいで過ごせる環境づくりは、国内有数の旅行代理が責任をもってお手伝い致します。

2. 運営組織は全国に展開

次に、企画の立案や広報宣伝、事務作業等、大会の運営にかかわるあらゆる段階で電子メールを媒介としたネットワークを確立し、活用することです。

電子メールでのやりとりが日常化している現在でも、「膝突き合わせての相談」は重要です。そのために定期的なスタッフ会議が行われています。しかし同時に私たちは、できるだけ多くの方にスタッフとして運営に参画していただきたいと思っています。

そのための手段の一つとして、T-con 2003では、電子メールのネットワーク上に実行委員会の「核」を置いています。

Contact@t-con2003.gr.jpにアクセスするだけで、全国どこにいても大会の運営に参画できる……。ちょっとワクワクしませんか？

3. 新しくて懐かしいSF大会を目指して

私たちスタッフは限られた時間の中で精一杯、楽しいSF大会、思い出に残るSF大会、ちょっとビックリできるSF大会を作り上げます。

これまでのSF大会で工夫され積み上げられてきた知恵に学びつつ、さらに新しく、そして少し懐かしい形のSF大会を提案していきます。

2泊3日、寝ても覚めてもSF大会は、全国のSF仲間が1年ぶりに共有する時空間。

企画はいっぱい、時間はたっぷり、温泉にどっぷり……のT-con 2003へ、ぜひご参加ください。

T-con 2003 Specs

大会スペック

When

2003年7月19日～21日

2001年6月、ハッピーマンデー法の成立により、国民の祝日「海の日」は、7月第3月曜日になりました。T-con 2003は土・日・祝(海の日)を利用し、2泊3日で開催されます。

Where

ホテルニュー塩原

T-con 2003の会場となるのは塩原温泉「ホテルニュー塩原」です。ホテルの情報は以下のURLで！

<http://www.sscnet.or.jp/new-shiobara/>

How much

2泊3日参加費 40,000円

大人1名の参加費 40,000円。中高生 33,500円。家族割引を利用すれば、ご夫婦に小学生低学年のお子様1名で、90,000円。日ごろ「SF」ばかりで家族に肩身が狭いお父さんにも喜んで頂けるプランです。

T-con 2003について、概要をまとめました。

What

2泊3日完全合宿型大会

T-con 2003は夜にメイン企画を配した完全合宿型のSFコンベンションです。地方コンベンションのアットホームな雰囲気はそのままだに、日本SF大会ならではの企画がずらりと並びます。量の座敷での企画は、いつの間にか話し込んでしまう合宿ならではの落ち着いた雰囲気を作り出してくれます。風呂上がりに肩の力を抜いて、ゆったりくつろぐと、自然と話が弾み始めます。これがリゾート地での大会ならではの魔術です。

Why

SF大会をふるさとするためにSF大会の合宿を心のふるさとしている参加者は意外と多いものです。普段頑張って頑張って、フツと気持ちを休めに帰ってくる場所。友達が待っているところ。T-con 2003は、そんな心のふるさとも目指しています。

Chairman's greeting speech

「合宿という形式なら、人ととことん話し込める空間を提供できる。」それを日本大会で実現しようという試みがT-con 2003です。

きっといろんな人に出会えるでしょう。新しい出会いを求めて、ぜひT-con 2003に来て下さい。

2003年に開催される第四十二回日本SF大会「とちぎSFファン合宿T-con 2003」は、とことん夜の空間を極める2泊の合宿大会です。合宿だからできること、2泊でなければできないこと、精一杯詰め込ませていただきます。

合宿はいいですよ。その証拠に年次地方コンの大半は、合宿形式です。なんとと言っても、人の話をゆっくり聞ける。和室での企画なども多いですから、車座になってゆっくり話をすることができるので、いつもなら聞けないような事だって聞きやすい感じになるものです。

SF大会にはいろいろな人が参加します。海外の作品が好きな人、国内の作品が好きな人、マンガが、アニメが、特撮が好きな人…。作家や編集者・監督・プロデューサーなど、SFにかかわりのある



熊倉晃生近影

作品を作る側の人、批評家やコレクター・同人誌の編集をしている人など、作品の受け手であると同時に、それを何らかの形で表現している人、形にして表現はしてなくても、SFという雰囲気が好きな人、人の集まるところが好きな人などが、たくさん参加しています。

そしてみなさん、いろいろなことを知っています。なかには、「何だってこんなことを知っているのだろう」とか、「こんなことまでできるんだ」、という人がいたりします。いろいろ調べたり、研究している人がいるのです。そういった人たちが造ったものを見たり、話をしたり、ゲームをしたり、盛りだくさんの企画に参加して一晩を過ごしていく、そんな空間が出来上がっていくのです。(2ページ目につづく)



(前ページからつづく)

夜というのは、一種独特の雰囲気があります。夜のほうが、人とじっくり話し合えるような気がしませんか？ 一晩じっくり話しあえた人とは、前からずっと友達だったような気になりませんか？

「合宿」という形式なら、とことん話しこめる空間を提供できる。それを日本大会で実現しようという試みがT-con 2003です。そこに、たくさんの出会いと、語り合える時間を用意したいと思っています。

参加者のみなさんにどんな出会いが待っているのか、終わって

なければわかりません。けれど、大きな規模の合宿です。きっといろいろな人たちと出会えるでしょう。友人の中には、自分の一生に影響を与えてくれる人がいます。そういう人と出会えたら素敵だと思いませんか？

T-con 2003ではそんな場を「合宿」を通して提供したいと考えています。

新しい出会いを求めて、ぜひ、T-con 2003 に来てください。

実行委員長

熊倉晃生

T-con 2003 FAQ

T-con 2003 について、よくある質問をまとめてみました。ほかに、何か知りたいことがございましたら、実行委員会までおたずね下さい。

Q 1. 申し込んだ後、キャンセルは出来ますか。

— 参加費のうち、ホテルの宿泊費相当分については、旅行会社の約款に従います。大会会費相当分については、「公式出版物購読登録」への切り替えとさせていただきます。差額のみ払い戻しをおこないます。

Q 2. 私は高校生ですが、一人で参加できますか。

— 歓迎します。中学生以上の方は個人参加で登録していただけます。ただし、18歳未満の方は申し込みの際に保護者の方の承認が必要です。

Q 3. 一人で参加しても大丈夫なのでしょうか。

— お一人様でも安心して遊べるのがT-con 2003です。宿泊は相部屋(もちろん同性)になりますが、企画自体は存分に楽しんでいただけたと思います。

Q 4. 小さな子供を連れての参加は出来ますか。

— 歓迎します。お子さま向けの企画としてキッズコンなども用意されます。

Q 5. 家族・友人で一部屋使いたいのですが。

— 一部屋の定員が5～7名となります(小学生以上)。グループの人数がこれに満たない場合は追加料金が発生します。詳しくは3ページ以降をご覧ください。

Q 6. 1泊だけ参加したいのですが、可能ですか。

— 可能です。詳しくは3ページ以降をご覧ください。

Q 7. いま日本にいないのですが、参加申し込みは出来ますか。

— 歓迎します。プロGRESSなどの配布物も(少し時間はかかりますが)送らせていただきます。

Q 8. 日帰り参加は出来ますか。

— 誠に申し訳ございませんが、T-con 2003は宿泊を前提とした大会です。日帰り参加は受け付けておりません。

Q 9. 当日参加受付はありますか。

— 現時点ではお答え致しかねます。ただ、ホテルの定員もござい

Q 10. 参加費に食事代は含まれていますか。

— 土曜日の夕食、日曜日の朝・夕食、月曜日の朝食の計4食については、参加費に含まれています。それ以外の飲食につきましては、個人負担になります。

Q 11. 最寄り駅はどこですか。

— 東北新幹線・那須塩原駅もしくは、東北本線・西那須野駅になります。どちらからも塩原温泉までのバス便がございます。(東京駅・新宿駅からのバス便「もみじ号」も合わせてご利用ください)

Q 12. 車でいきたいのですが、駐車場はありますか。

— 計500台以上収容できる駐車場がございます。

Q 13. コスプレは出来ますか。

— 基本的に可能です。ただし、貸し切りの棟以外には一般のお客様もいらっしゃいますので、社会通念からはずれない範囲でお願いします。詳しくは今後のプロGRESS・レポートをご覧ください。

Q 14. どんなゲストが来るのですか。

— 現在、鋭意交渉中です。今後のプロGRESS・レポート、公式サイトでお伝えしていきます。お楽しみに。

Q 15. 企画を持ち込みたいのですが。

— ありがとうございます。T-con 2003では、皆さまからの持ち込み企画を募集しています。詳細は5ページに掲載されている「企画の持ち込みの方法について」をご覧ください。

Q 16. お酒は飲めますか。

— あいにく下戸でして。いやいや、2001年のSF大会に四斗樽を持ち込んだ我々です。存分にお楽しみいただけたと思います。

Q 17. 風呂は24時間入れますか。

— もちろんです(ただし清掃時間を除く)。お風呂は三つございますので、是非お湯巡りをお楽しみください。

Q 18. 露天風呂はありますか。

— 大変由緒正しい(実はホテル本体より歴史がある)露天風呂が併設されています。

SF Convention and Now!

皆さんは、実際にSF大会に参加されたことがありますか？ このページをお読みになっている方の中には「SF大会ってなに？」という人もいらっしゃるでしょう。そんな方に向けてSF大会についての基本的な事柄をまとめてみました。SF大会の歴史や運営に関することわかる内容になっています。

●大会って何

一つ質問をします。あなたは、小説・マンガ・ゲーム・映像作品など、様々なメディアに広がるSFやファンタジー系の作品は好きですか？

少なくとも、この案内書を手に取られた多くの方のお気に入りのマンガやゲームの中に、1本や2本、場合によっては100本や200本、このジャンルの作品がおりることでしょう。

では、次の質問。あなたは、そういった作品の話題で、誰かと話をしたことはありますか？

学校の休み時間に、仕事が終わって飲み屋で、アンニュイな屋下がりにお気に入りのカフェで……。いろんなシチュエーションはあるでしょうが、みなさん、一度や二度、お気に入りの作品の話で盛り上がった経験はお持ちのことと思います。

その昔、今から50年以上前、第二次世界大戦の後にアメリカのSF小説が日本に紹介され始めた頃の話です。あるSF小説のファンが、もっとそういう話をしたいと思いました。偶然に同好の士が現れるのを待っているのではまどろっこしい。そうだ、同じようにSFの好きな人を集めて、話をしよう。そう思い立ったその人は、新聞や文芸雑誌の告知欄等にSFの話の出来る仲間を集める旨の告知を打ちました。これが、SFファングループの始まりです。日本全国で、同時多発的にいくつかのファングループが誕生し、SFの話の出来る仲間が集まるようになりました。

やがて、同じ町の仲間ばかりではなくもっといろんな仲間と話したい、意見を交換したいと考える人たちが増えてきて、会報・会誌といったものが出されるよう

になります。本格的なサークル活動、SF同人の時代の幕開けです。

そのころ、まだあまり量がなかった日本のSFを読み尽くして、既にSFの出版が盛んだったアメリカのファンとコンタクトを取り、雑誌を譲り受けたりしていた何人かの先駆者的ファンがいました。アメリカのファンの招きで渡米したそうした先達はその時に参加したのがアメリカを中心に毎年開催されている世界SF大会(ワールドコン)。それをお手本として、日本SF大会は産声を上げました。1962年のことです。

それ以来、SFファン最大のお祭りである日本SF大会は、毎年1回のペースで開催される年次大会として、連綿と続いています。

●何をしているの

よくSF大会を説明する時に、学園祭のようなものだという喩え方をします。学園祭には、まじめ



25年前の1977年日本SF大会「HINCON」(横浜)スタッフの皆さん

なサークル活動の結果を発表する人々もいます。模擬店やゲーム屋台を出す人もいます。それを見て回って楽しむ人もいます。予定コース通りに行動することを強制される訳ではなく、並立する様々な模擬店や展示室やステージを、自由に見て回ります。

SF大会も同じような感じで、一コマ1～2時間のものから終日続くものまで、様々な企画が並行して催されています。一番大きいのは、日本SF大会の成立要件の一つとしてもあげられている『星雲賞』の授賞式でしょう。このほか実行委員会が用意する企画、参加者から持ち込まれる企画。それを自由に参加者が見て回り、講演を聴いたり、熱く意見をぶつけ合ったり、作家や漫画家などの送り手と話す機会があったり、いろいろな楽しみ方が出来るので、何をしようか迷うほどです。

●誰が運営しているの

日本SF大会は、基本的に、その運営のために設立される実行委員会が運営します。実行委員会は、日本SFファングループ連合会議という機関に諮り、その承認を得て大会を開催します。

ファングループ連合会議は、SFファン活動を行うサークルの相互連絡機関として創設されました。その大きな使命はSF大会の開催承認と共に、日本最大のSF文学賞の一つである『星雲賞』の決定と授与があります。連合会議の総会は、毎年の日本SF大会で開催され、その時に2年後の大会が承認されます。

●どうやって参加するの

日本SF大会は、参加者に特に資格を設けていません。参加したいと思い、参加費を支払って申し込み、どなたでも参加できます。参加費で会場代その他全てをまか

なっているために、日本SF大会という遊び方は少々高価なものに感じられるかもしれません。しかし「参加してみると費用分以上に楽しかった」という意見を多く聞きます。

●どんな感じなのかなあ

今回のT-con 2003では、SF大会のなかでも「リゾートコン」と呼ばれるタイプのコンベンションを目指しています。これは、都市のホテルやホール、貸し会議室を使って行うタイプの「都市コン」と並ぶ言葉で、リゾート地のホテルを借りて、その施設などを会場として使うタイプです。多くの場合、宿泊と一体になっており、全員合宿型のものが多いようです。

T-con 2003は、大型温泉ホテル2棟を借り切る予定です。この中は、2泊3日の間、延べ40時間にわたってSF漬け。まさに『寝ても覚めてもSF大会』なのです。



How to registration for T-con 2003

ここまでのところで、「SF大会」というものが、どのようなイベントかわかり頂けたと思います。それでは、実際に参加するための申し込み方法についてご説明いたします。



事故のない安全な旅行、それが一番。でも、もし……。
T-con 2003 では、参加者全員に対し、旅行保険をお掛けします。

参加スタイル	一般参加			家族参加		お子さま連れ参加		公式出版物 購読参加
	18歳以上	高校生	中学生	代表者	二人目以降	代表者 (保護者)	二人目以降	
合宿参加	あ り			グ ル ー プ 全 員 あ り				なし
部屋割り	実行委員会側で部屋割りを行います。男女別の相部屋になります。 友人と同じ部屋をご希望の場合は、グループのメンバーを同じ部屋になるように部屋割りをするルーミングサービスをご利用ください。					実行委員会側が、家族を一つのグループとして部屋割りを行います。原則としてほかの家族と同じ部屋になります。小学生以上の家族が5人～7人の場合は、1家族で1部屋お使い頂けます。		
出版物	あ り			代表者に1部のみ送付				申込者に送付
星雲賞投票権	小学生以上の方お一人に1票をお渡しします。							

a.一般参加

一般的な参加スタイルです。中学生以上の方がお一人で参加される場合には、この参加スタイルになります。18歳以上の方は宿泊費と会費を合わせた参加費は、40,000円となります。(2003年3月末日までに申込み頂いた場合) 実行委員会が発行するプログレスレポートなどは、個人名で届きますし、星雲賞の投票権もごございます。

宿泊については、①実行委員会側にお任せいただく方法と、②お友達同士で同じ部屋に宿泊する方法(ルーミングサービス)の二通りをお選びいただけます。①実行委員会側にお任せいただいた場合、男女別の相部屋(5人～7人)とさせていただきます。②ルーミングサービスを選ばれた場合、グループの中での代表者をお決め頂き、その方を中心にして部屋割りをさせていただきます。ただし、このサービスは、あくまでも「一つのグループを同じ部屋にまとめる」だけです。グループの人数が部屋の定員に満たない場合には、ほかの参加者の方と相参加スタイル早見表(一般参加の場合)

部屋になることがございます。あらかじめご了承ください。従って部屋の定員に満たない状態でルーミングサービスをご利用になる場合、ひとつのグループは男性のみ、もしくは女性のみでお願いします。もし、自分たちのグループだけで部屋を使いたいという場合には、追加料金をお支払いいただくことにより「部屋を専有」することが可能になります。この場合は一つのグループに男性と女性が含まれていても構いません。参加申込書への記入方法については、5頁以降をご参照下さい。

b.家族参加

ご家族でSF大会に参加される方で、プログレス・レポートなどの出版物が1家族で1部で良い場合に選択できる参加スタイルです。出版物を受け取らない分、二人目以降の参加費は36,000円(18歳以上の場合・2003年3月末日までに申込みいただいた場合)とお安くなっております。星雲賞は、お一人ずつ投票していただけます。(ただし小学生以上に限る) また、プログレス・レポートな

どの公式出版物が1部では足りない、という方は「公式出版物追加購読」をご希望の数だけセットして頂くことにより対応できます。宿泊に関しては、「a.一般参加」に準じますが、小学生以下の小さなお子さまをお連れの方は、男女別の相部屋にお泊まりいただくことができません。「c. お子さま連れ参加」をお選び下さい。なお、男女別の相部屋ではなく、家族がひとつの部屋に泊まりたいという場合は、ルーミングサービスをご利用いただけます。このサービスは、あくまでも「一つのご家族を同じ部屋にまとめる」だけです。ご家族の人数が部屋の定員に満たない場合には、ほかのご家族の方と相部屋になることがございます。あらかじめご了承ください。もし「部屋の定員には満たないが、自分たちの家族だけで部屋を使いたい」という場合には、追加料金をお支払いいただくことにより「部屋を専有」することが可能になります。参加申込書への記入方法など、詳細については、5頁以降をご参照下さい。参加スタイル早見表(家族参加の場合)

c.お子さま連れ参加

ご家族でSF大会に参加される方で、小学生以下の小さなお子さまをお連れの場合には、この参加スタイルになります。プログレス・レポートなどの出版物の数や、星雲賞の投票権については「b. 家族参加」と同様にお考え下さい。宿泊に関しては、ご家族を1つの部屋にまとめさせていただきます。ただし、この場合も「一つのご家族を同じ部屋にまとめる」だけです。ご家族の人数が部屋の定員に満たない場合には、ほかのご家族の方と相部屋になることがございます。あらかじめご了承ください。もし「部屋の定員には満たないが、自分たちの家族だけで部屋を使いたい」という場合には、追加料金をお支払いいただくことにより「部屋を専有」することが可能になります。詳細については、次頁以降をご参照下さい。

※「c. お子さま連れ参加」および「d. 公式出版物購読参加」の方の参加スタイル早見表は次頁に掲載されています。

d.公式出版物購読参加

公式出版物購読参加は、公式出版物(プログレス・レポート、当日パンフレット、プログラムブックなど)を購読されるための参加スタイルです。ほかの参加スタイルとことなり、これだけでは大会当日、会場に入ることが出来ません。プログレス・レポートなどがお手元に届くほか、星雲賞の投票権が得られます。「大会には参加できないが、プログレス・レポートは読みたい」「大会には参加できないが、星雲賞の投票だけはしたい」という方におすすめします。公式出版物を受け取るタイミングですが、①出版されるごとに受け取る。②大会終了後にまとめて受け取る。のいずれかをお選びいただけます。なお、差額分をお支払いいただくことで、ほかの参加スタイルに移行することも可能です。

モデルプラン

◆ケース1

○親子(母親と中学生の息子)
○2泊参加
○同室希望
参加スタイル: 家族参加
代表者(18歳以上) ¥40,000
2人目以降(中学生) ¥27,000
ルーミングサービス 無料
計 ¥67,000
※親子であっても、家族参加の場合(お子様が中学生以上の場合)は、男女別の相部屋にお泊まりいただけます。親子が必ずしも同室になれるとは限りません。家族参加で同室をご希望の場合は、ルーミングサービスをご利用下さい。ルーミングサービスの詳細は、7ページをご覧ください。

◆ケース2

○夫婦1組と幼稚園の子供1人
○2泊参加
○夫婦それぞれに各1セットずつ公式出版物が欲しい
参加スタイル: お子様連れ参加
代表者 ¥40,000
2人目以降(18歳以上) ¥36,000
2人目以降(未就学) ¥7,000
公式出版物追加×1 ¥4,000
計 ¥87,000
※お子様連れ参加のご家族は自動的に一部屋にルーミングされます。この場合、基本的には他のお子様連れのご家族との相部屋になります。部屋をご家族で専有する場合は、参加申込書の専有希望の欄にチェックをつけます。(別途費用が掛かります)
※お子様連れ参加の場合、公式出版物は「家族参加」同様1家族に対し1部送付されます。2部以上の送付を希望される場合は、公式出版物追加申し込みをして下さい。

参加スタイル	一般参加		
	18歳以上	高校生	中学生
合宿参加	あり		
部屋割り	実行委員会側で部屋割りを行います。男女別の相部屋になります。友人と同じ部屋をご希望の場合は、グループのメンバーを同じ部屋になるように部屋割りをするルーミングサービスをご利用ください。		
出版物	あり		
星雲賞投票権	小学生以上の方お一人に1票をお渡しします。		
キャンセル	宿泊費に関しては日本旅行の規定に従い払い戻します。大会会費に関しては、参加スタイルを『公式出版物購読申込』へと切り替えることとなります。手数料を差し引いた差額分を返金します。		
ルーミング	ルームリーダー(ルーミングサービスを申込む)	なれます	なれません
	ルームメイト	なれます	

参加スタイル	家族参加	
	代表者	2人目以降
合宿参加	全員あり	
部屋割り	実行委員会側で部屋割りを行います。男女別の相部屋になります。家族と同じ部屋をご希望の場合は、グループのメンバーを同じ部屋になるように部屋割りをするルーミングサービスをご利用ください。同様にお友達とのルーミングも可能です。	
出版物	代表者に1部を送付	
星雲賞投票権	小学生以上の方お一人に1票をお渡しします。	
キャンセル	宿泊費に関しては日本旅行の規定に従い払い戻します。大会会費に関しては、参加スタイルを『公式出版物購読申込』へと切り替えることとなります。手数料を差し引いた差額分を返金します。	
ルーミング	ルームリーダー(ルーミングサービスを申込む)	なれます
	ルームメイト	18歳以上ならなれます。



参加スタイル早見表(お子さま連れ参加の場合)

参加スタイル	お子さま連れ参加	
	代表者 (保護者)	2人目以降
合宿参加	全 員 あ り	
部屋割り	実行委員会側が、家族を一つのグループとして部屋割りをを行います。原則としてほかの家族と同じ部屋になります。小学生以上の家族が、5人～7人の場合は、一家族で一部屋お使い頂けます。	
出版物	保護者あるいは代表者に一部を送付	
星雲賞投票権	小学生以上の方お一人に1票をお渡します。	
キャンセル	宿泊費に関しては日本旅行の規定に従い払い戻します。 大会会費に関しては、参加スタイルを『公式出版物購読参加』へと切り替えることとなります。手数料を差し引いた差額分を返金します。	
ルーミング	ルームリーダー (ルーミングサービスを申込む)	すでに、ご自身の家族のルームリーダーです。 ご自分の家族のほかに、一緒に部屋になりたいご家族やご友人がいる場合は、ルーミングサービスをお申ください。 18歳以上ならなれます。
	ルームメイト	すでにご自分の家族のルームメイトになっています。 他のルーミンググループのルームメイトになるには「代表者」がそのルーミンググループのルームメイトになる必要があります。

参加スタイル早見表(公式出版物購読参加の場合)

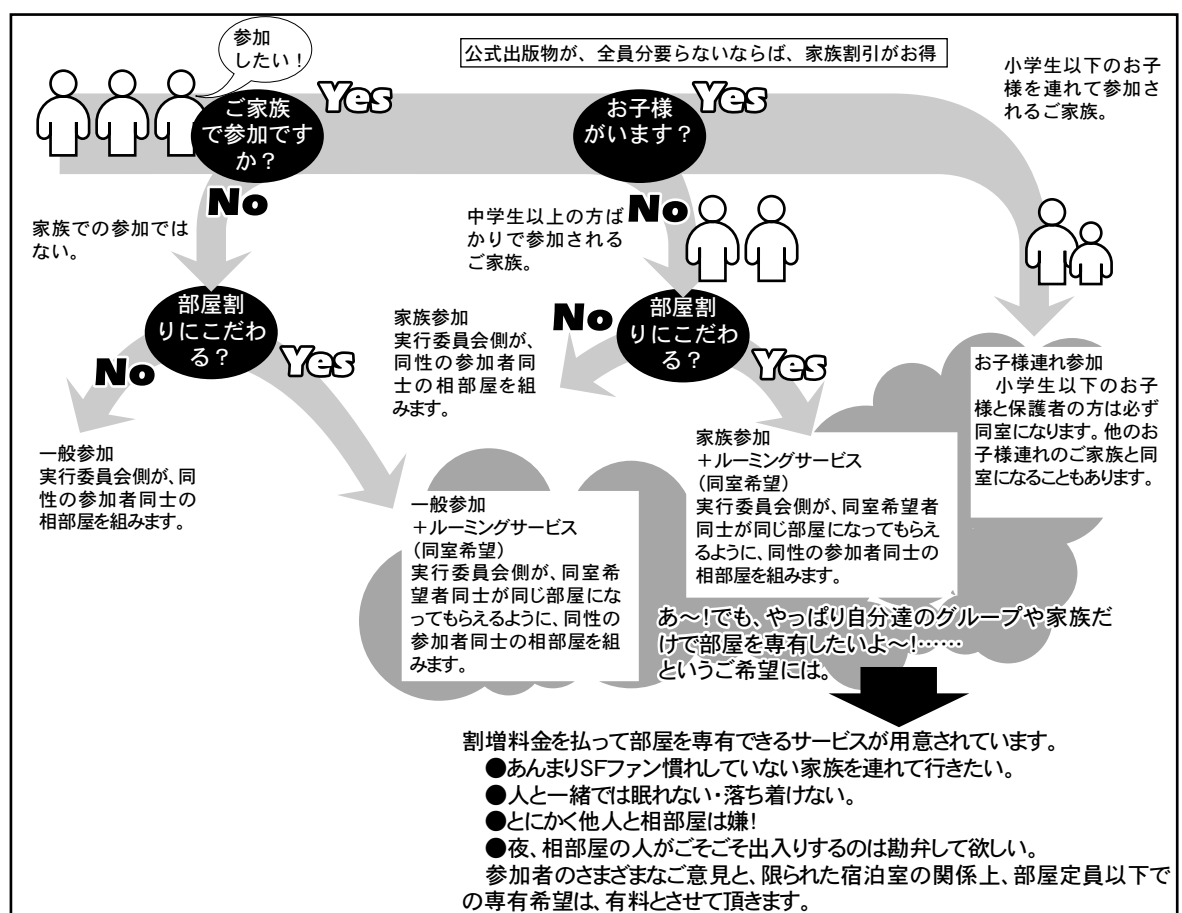
参加スタイル	公式出版物購読申込
合宿参加	
部屋割り	
出版物	申込者に送付
星雲賞投票権	小学生以上の方お一人に1票をお渡します。
キャンセル	できません。
ルーミング	ルームリーダー (ルーミングサービスを申込む)
	ルームメイト

公式出版物の追加

公式出版物(プロGRESS・レポートやプログラムブックなど)が、もっと欲しいという方は、申込書裏面の「公式出版物追加購読」をお申し込み下さい。1組4,000円で、何口でもお申し込み頂けます。「家族参加だが、プログラムブックが1部では足りない」という方、「保存用にもう1セット欲しい」という方などにおすすめです。公式出版物を①出版されるごとに受け取る。②大会終了後にまとめて受け取る。のいずれかがお選びいただけます。

あなたにピッタリの参加スタイルは

これまでに説明させて頂いた、T-con 2003の4つの参加スタイルをチャート式にまとめてみました。参加される方の状況にそって、左側から順番に選択していくと「もっとも適した参加スタイル」がすぐわかるという優れモノです。このチャートをご覧になっても、ご自分に合う参加スタイルがわからないという方は、お気軽に実行委員会までお問い合わせください。



T-con 2003はお子さま連れ参加を歓迎します

T-con 2003は、お子さま連れ参加を歓迎します。大会期間中は、キッズコンなどの「お子さまと一緒に楽しめる」企画をおこなうほか、親同士の交流をはかる企画なども計画されています。

また、大会会場の近くには、乳牛の乳搾り体験やチーズづくりなどが楽しめる「ホウライ牧場」や、

地層から木の葉の化石が顔を出している「木の葉化石園」など、夏休みの自由研究にぴったりの施設もあります。

屋間は家族そろって野外で身体を動かし、夜は大会の企画を存分に楽しむ。疲れた身体は温泉が癒してくれます。きっと忘れられない夏休みになると思いますよ。

参加費についてまとめました。

T-con 2003の参加費は、18歳以上の方1人40,000円。でも、この金額は2003年3月末日までのものです。申し込みはお早めに。

a.一般参加

もっとも一般的な参加スタイルです。

18歳以上の方がお一人で参加される場合、宿泊費と会費を合わせた参加費は40,000円となります。高校生、中学生の方が参加される場合は、それぞれ会費が割引になりますので、お安くなります。

年齢区分	一般参加	
	2泊	1泊
	宿泊費 + 会費 参加費	宿泊費 + 会費 参加費
18歳以上	27,000 + 13,000 ¥40,000	19,000 + 13,000 ¥32,000
高校生	27,000 + 6,500 ¥33,500	19,000 + 6,500 ¥25,500
中学生	27,000 + 6,500 ¥33,500	19,000 + 6,500 ¥25,500

b.家族参加

◆家族参加(代表者の方)
家族参加の代表者は、必ず18歳以上の方をお願いします。

実行委員会が発行するプロGRESS・レポートなどは、すべて代表者の方あてにお届けします。

年齢区分	家族参加(代表者)	
	2泊	1泊
	宿泊費 + 会費 参加費	宿泊費 + 会費 参加費
必ず18歳以上	27,000 + 13,000 ¥40,000	19,000 + 13,000 ¥32,000

◆家族参加(2人目以降)
プロGRESS・レポートなどは届きませんが、そのぶんお安く設定されています。

2003年7月現在の年齢・学齢でお申し込み下さい。

◆家族参加(2人目以降)

年齢区分	家族参加(2人目以降)	
	2泊	1泊
	宿泊費 + 会費 参加費	宿泊費 + 会費 参加費
18歳以上	27,000 + 9,000 ¥36,000	19,000 + 9,000 ¥28,000
高校生	27,000 + 2,500 ¥29,500	19,000 + 2,500 ¥21,500
中学生	27,000 + 0 ¥27,000	19,000 + 0 ¥19,000

c.お子さま連れ参加

◆お子様連れ参加(代表者の方)

年齢区分	お子様連れ参加(代表者)	
	2泊	1泊
	宿泊費 + 会費 参加費	宿泊費 + 会費 参加費
必ず18歳以上	27,000 + 13,000 ¥40,000	19,000 + 13,000 ¥32,000

◆お子様連れ参加(2人目以降)

年齢区分	お子様連れ参加(2人目以降)	
	2泊	1泊
	宿泊費 + 会費 参加費	宿泊費 + 会費 参加費
18歳以上	27,000 + 9,000 ¥36,000	19,000 + 9,000 ¥28,000
高校生	27,000 + 2,500 ¥29,500	19,000 + 2,500 ¥21,500
中学生	27,000 + 0 ¥27,000	19,000 + 0 ¥19,000
小学生(4~6年生)	19,000 + 0 ¥19,000	15,000 + 0 ¥15,000
小学生(1~3年生)	14,000 + 0 ¥14,000	12,500 + 0 ¥12,500
未就学児	7,000 + 0 ¥7,000	4,000 + 0 ¥4,000
未就学児(添い寝)	1,000 + 0 ¥1,000	1,000 + 0 ¥1,000

◆お子様連れ参加(代表者の方)
b.家族参加と同様、代表者は必ず18歳以上の方をお願いします。

実行委員会が発行するプロGRESS・レポートなどは、すべて代表者の方あてにお届けします。

◆お子さま連れ参加(2人目以降)
プロGRESS・レポートなどは届きませんが、そのぶんお安く設定されています。

2003年7月現在の年齢・学齢でお申し込み下さい。

星雲賞の投票が出来るのは、小学生以上の方のみとなっております。あらかじめご了承下さい。

d.公式出版物購読参加

◆公式出版物購読参加
申し込みをされた方の年齢にかかわらず、1人4,000円となります。ただし、星雲賞の投票ができるのは小学生以上の方のみとなります。他の参加スタイルへの切替えには場合は、差額が必要になります。



申込書に記入する前にお読み下さい。

A用紙の書き方（B用紙は裏面・6ページとなります。）

◆個人情報の記載欄について

お名前、住所、連絡先などをお書きください。T-con 2003 では、万一に備えて参加者全員に旅行保険をお掛けします。その際の手続きに必要となりますので、生年月日は忘れずにお書きください。

◆名札上の名前について

T-con 2003 では、参加者の皆さんに名札をお配りします。名札に筆名やハンドル名を使いたい人は、この欄に記入してください。記入がない場合には、本名でお作りします。

◆緊急時連絡先について

万一の事故の場合に連絡が取れる連絡先をお書きください。

◆未成年用保護者承認欄について

大会当日（2003 年 7 月 19 日）現在、18 歳未満の方が一般参加をされる場合、保護者の承諾が必要になります。この欄に保護者の方の署名、捺印をお願いします。

◆障害をお持ちの方へ

障害をお持ちの方に対して、実行委員会では個々の事情に応じた対応を考えております。ご自身の障害について、具体的な要望などをお聞かせください。また、介助を必要とされる方が参加される場合、随行する介助者 1 名に限り、大会会費が免除になります。免除されるのは介助者の方の「会費＋

宿泊費＝参加費」の「会費」の部分です。宿泊費はご負担ください。

◆スタッフをお手伝い頂ける方へ

実行委員会にスタッフとして加わって頂ける方は、チェックをして下さい。のちほど実行委員会からご連絡差し上げます。

◆参加区分について

a. 一般参加は、T-con 2003 のもっとも標準的な参加形態になります。個人で参加される場合は、すべてこの参加形態になります。宿泊に関しては、男女別の相部屋となります。友人同士でまとまっていたい、という方は別途「ルーミングサービス」（無料）を申し込んでください。（3 ページ参照）

b. 家族参加は、名前の通りご家族で S F 大会に参加される場合におすすめです。実行委員会から送付される出版物が、一家族に対して 1 部のみとなるため、その費用分だけ二人目以降の参加費がお安く設定されています。公式出版物が 1 部だけでは足りない、という方は、別に「公式出版物追加購読」をご選択ください。宿泊に関しては、原則としてご家族を男女別に分け、それぞれを一般参加者と同じ男女別の相部屋にご案内させていただきます。ご家族でまとまっていたい、という方は別途「ルーミングサービス」（無料）を申し込んでください。ただし、このルーミングサービスは、あくまでも、

あくまでも「一つのご家族を同じ部屋にまとめる」だけです。ご家族の人数が部屋の定員に満たない場合には、ほかのご家族の方と相部屋になることがございます。あらかじめご了承下さい。

c. お子さま連れ参加は、家族参加のうち、小学生以下の小さなお子さまをお連れの方が対象になります。宿泊に関しては、ご家族を 1 つの部屋にまとめさせていただきます。別途ルーミングサービスを申し込まれる必要はございません。ただし、この場合も「一つのご家族を同じ部屋にまとめる」だけです。ご家族の人数が部屋の定員に満たない場合には、ほかのご家族の方と相部屋になることがございます。あらかじめご了承下さい。

d. 公式出版物購読参加は、公式出版物（プログレス・レポート、当日パンフレット、プログラムブックなど）を購読されるための参加形態です。ほかの参加形態となり、これだけでは大会当日、会場に入ることが出来ません。プログレス・レポートなどがお手元に届くほか、星雲賞の投票権が得られます。「大会には参加できないが、プログレス・レポートは読みたい」「大会には参加できないが、星雲賞の投票だけはしたい」という方におすすめします。

公式出版物を受け取るタイミン

グですが、①出版されるごとに受け取る。②大会終了後にまとめて受け取る。のいずれかをお選びいただけます。

なお、差額分をお支払いいただくことで、ほかの参加形態に移行することも可能です。

◆参加日程について

T-con 2003 の日程は 2003 年 7 月 19 日から 21 日の 2 泊 3 日となりますが、19 日 1 泊のみ、20 日 1 泊のみでの参加も可能です。それぞれ希望される日程の欄にチェックをして下さい。

◆前泊・後泊について

前泊（18 日）および後泊（21 日）を希望される方はチェックをして下さい。（宿泊費はプログレス・レポートなどでお伝えします。）後からの追加申込も可能です。

◆公式出版物追加購読について

プログレス・レポートなどの公式出版物が 1 部では足りない、という方は有料（1 部について 4,000 円）で追加することが出来ます。公式出版物を受け取るタイミングですが、①出版されるごとに受け取る。②大会終了後にまとめて受け取る。のいずれかをお選びいただけます。

◆企画関係

a. 企画持ち込み希望書の送付希望

T-con 2003 に企画を持ち込もうと思われた方はチェックをして下さい。のちほど実行委員会から「企画持ち込み希望書」を送付し

ます。

企画持ち込みに関しては、Web からフォームを使って申し込むことも可能です。電子メールでの「企画持ち込み希望書」の請求は、plan@t-con2003.gr.jp あてに、「企画持ち込み希望書の送付希望」というタイトルでメールを送って下さい。メールの本文には、住所・氏名・電話番号と、企画の名称（仮題で可）を書いてください。

書類がお手元に届きましたら、必要事項を記入して折り返し実行委員会にご返送ください。募集の締め切りは 2003 年 2 月末日を予定していますが、スペースなどに限りがありますので、お早めにお申し込み下さい。

b. ディーラーズルーム出店申し込み用紙の送付希望

T-con 2003 でディーラーズルームに出店を希望される方はチェックをして下さい。のちほど実行委員会から「ディーラーズルーム出店申し込み用紙」を送付します。

電子メールでの「ディーラーズルーム出店申し込み用紙」の請求は、plan@t-con2003.gr.jp あてに、「ディーラーズルーム出店申し込み用紙の送付希望」というタイトルでメールを送って下さい。メールの本文には、住所・氏名・電話番号と、サークルの名称（あれば）を書いてください。

書類がお手元に届きましたら、必要事項を記入して折り返し実行委員会にご返送ください。募集の

申込先 (株)日本旅行 MCS センター T-con 2003デスク
住所 〒105-0004 東京都港区新橋2-16-1ニュー新橋ビル9階
電話 03-3581-2751
FAX 03-3581-2875

氏名	ふりがな	性別	男・女
	姓 名	生年月日 (西暦)	年 月 日
名札上の名前		職業・学年	
住所	送付事故防止のため、アパート・マンション名なども細かくご記入下さい。		
	都 道 府 県		
メールアドレス			
電話番号		ファクシミリ番号	
携帯番号		この申込情報を次回以降の日本SF大会で使用する構いませんか? ☐ はい ☐ いいえ	

緊急時連絡先	ふりがな	あなたとの続柄	電話番号	未成年用 保護者承認欄
	氏名			署名 印

障害者使用欄	ご自身の状況についてお書きください。	
	☐ 介助者を必要とします。随行してもらいます。 ☐ 私は介助者です。要介護者に随行します。	私の相手の氏名は _____

スタッフをお手伝いいただけますか?	☐ 事前から手伝えます ☐ 運営ミーティング(秋葉原)に参加できます。 ☐ インターネット(電子メール)の会議に参加できます。 ☐ 当日少しなら手伝えます。
-------------------	--

参加スタイル	☐ 一般参加 ☐ 家族参加 ☐ お子さま連れ参加 ☐ 公式出版物購読参加	本大会に参加 ➡ 参加日程	☐ 19日～21日(2泊3日) ☐ 19日～20日(1泊2日) ☐ 20日～21日(1泊2日)
	※『家族参加』『お子さま連れ参加』は、代表者の方だけが、この参加申込用紙を記入します。『家族参加』『お子さま連れ参加』の各メンバーの参加日程に関しては、B用紙のメンバーリストに書き込んで下さい。 ※『公式出版物購読参加』は、本大会(当日)には参加しないけれど、大会から発行される出版物(『一般参加』の方、『家族参加』『お子さま連れ参加』の代表の方に届いているもの)を手に入れた。星雲賞に投票したいという方のための登録です。		

発行物追加購読	☐ 公式発行物追加購読(有料)	☐ 随時送付 _____ 部 ☐ 大会終了後に一括送付 _____ 部
	※『公式出版物追加購読』は、大会から発行される出版物(『一般参加』の方、『家族参加』『お子さま連れ参加』の代表の方、『公式出版物購読参加』の方に届いているもの)を、さらに何組か手に入れたという方のためのものです。	

企画関係
☐ 企画持ち込み希望書を送付希望 ☐ ディーラーズルーム出店申し込み用紙の送付希望 ☐ SFアートギャラリーへの出展案内書の送付希望

『SFファングループ名鑑』作成にご協力下さい。 あなたの所属サークルを教えてください。

フリガナ	
ファングループ名	代表者氏名
代表者あるいはグループの連絡先	

備考欄

Rooming
同室希望は裏面です!!
※『一般参加』『家族参加』の方の同室希望は、申込書B用紙で申請して下さい。

締め切りは2003年2月末日を予定していますが、スペースなどに限りがありますので、お早めにお申し込み下さい。

c. SFアートギャラリーへの出展案内書の送付希望

T-con 2003のSFアートギャラリーへ出展を希望される方はチェックして下さい。のちほど実行委員会から「SFアートギャラリーへの出展案内書」を送付します。

電子メールでの「SFアートギャラリーへの出展案内書」の請求は、art@t-con2003.gr.jpあてに、「SFアートギャラリーへの出展案内書の送付希望」というタイトルでメールを送って下さい。メールの本文には、住所・氏名・電話番号を書いてください。

書類がお手元に届きましたら、必要事項を記入して折り返し実行委員会にご返送ください。募集の締め切りは2003年2月末日を予定していますが、スペースなどに限りがありますので、お早めにお申し込み下さい。

◆『SFファングループ名鑑2003』作成にご協力を

T-con 2003では、SFファングループの調査を行っています。SFファングループに加入されている方は、ファングループ名、代表者の氏名、連絡先を分かる範囲で結構ですのご記入ください。

◆備考欄について
このほか、実行委員会への要望

や伝えておきたいことなどがございましたら、この欄にご記入下さい。

◆「家族参加」「お子さま連れ参加」使用欄について

家族参加をされる方は、まず代表者を1人お決め下さい。(18歳以上の方に限ります)

公式出版物は、代表者の方あてに1部のみ発送されます。

2人目以降の参加者の方については、「家族参加」「お子さま連れ参加」使用欄に必要事項を記入して下さい。

参加費は、代表者の方が全員分まとめて支払います。

◆ルーミングサービス(同室希望)について

お友達、家族で同じ部屋に泊まりたいという方は、代表者を一人お決め下さい。(ルームリーダー)

ルームリーダーの方は、同じ部屋に泊まる方(ルームメイト)のお名前、性別を「ルーミンググループ登録欄」に記入してください。

参加費をルームリーダーの方がまとめて支払うことも出来ます。

◆部屋の専有について

「一部屋専有割増料金」を支払うことにより、ルーミンググループで部屋を専有することが出来ます。専有に必要な割増料金は、部屋の定員に対するルーミンググループの人数で変化しますので、ここに掲載することが出来ません。

チェックを付けた方には、後ほど見積書をお送りします。

参加申し込みの方法

T-con 2003へは次の3つの方法で参加の申し込みが出来ます。

1.公式Webから申し込む

公式Webサイト (<http://www.t-con2003.gr.jp/>)から申し込む方法です。

公式webサイトにアクセスして、表示される申し込みフォームに必要事項を入力するだけで申し込みが完了します。

参加費の支払いは、クレジットカードのみとなります。ご利用になれるクレジットカードは、VISA、MASTER、JCB、UC、AMEX、DCです。

2.申し込み用紙で申し込む

この案内書の5、6ページの「参加申込用紙」を使って申し込む方法です。

申し込み書に必要事項をすべて記入してください。記入に際しては、注意事項をよく読んで間違いのないようお願いします。

参加費の支払いは、郵便振替となります。

①以下の郵便振替口座に参加費をお支払い下さい。

記号・番号 00130-9-150551
口座名 日本旅行 T-con 2003 事務局

②「払込金受領証」をコピーし、必要事項を記入した「参加申込用紙」に添付して、以下のあて先まで郵送して下さい。「払込金受領

証」の原本は、参加費を支払った証拠となるものです。大切に保管してください。

【参加申込書あて先】

(株) 日本旅行 MCS センター内
T-con 2003 デスク
〒105-0004 東京都港区新橋2-16-1
ニュー新橋ビル9階
TEL 03-3581-2751
FAX 03-3581-2875

3.日本旅行窓口で申し込む

T-con 2003の参加申し込みは、全国に広がる日本旅行の各支店(一部を除く)で行うことが出来ます。また、SF関連の各種イベント、同人誌即売会などの際に開設される「T-con 2003 出張窓口」でも受け付けます。イベントへの出張予定に関しては、公式webサイトなどでお知らせします。

日本旅行の支店、もしくは出張窓口で申し込みをされる場合には、この案内書の5、6ページの「参加申込用紙」に必要事項をすべて記入してお持ち下さい。

参加費の支払いには、現金・クレジットカードのほか、JCBギフトカード、日本旅行の旅行券がお使いになれます。。ご利用になれるクレジットカードは、VISA、MASTER、JCB、UC、AMEX、DCです。

ドリームプラン

月額3000円からのSF大会ドリームプランで無理なく参加

公式Webサイトおよび日本旅行の支店窓口で申し込みをされる場合に限り、日本旅行のドリームプランをご利用になれます。これは日本旅行の旅行積み立てプランで、毎月、一定の金額を積み立てることにより、参加費の支払いが無理なく出来るサービスです。

ただし、2003年3月末日には、参加費の積み立てが完了している必要がございます。ご注意ください。

ドリームプランをご利用の場合、初回に4,000円をお支払いいただくことで、まず「公式出版物購読参加者」として大会に登録していただきます。その後、ご自分のプランに沿って参加費を積み立ていただき、積み立てが完了したところで、参加スタイルの変更を行います。

ドリームプランについての詳しいお問い合わせは、お近くの日本旅行窓口をお願いします。また、日本旅行のwebサイトにも簡単な説明がございますので、ご覧下さい。(http://www.nta.co.jp/nrs/dream_plan.html)



家族参加・お子さま連れ参加使用欄

申込先 (株)日本旅行 MCS センター T-con 2003デスク
住所 〒105-0004 東京都港区新橋2-16-1 ニュー新橋ビル9階
電話 03-3581-2751
FAX 03-3581-2875

			宿泊日の指定			
			前泊 18日 (金)	1泊 19日 (土)	2泊 20日 (日)	後泊 21日 (月)
2003年月現在で該当する年齢区分 A. 18歳以上 B. 高校生 C. 中学生 D. 小4~小6 E. 小1~小3 F. 未就学児 G. 未就学児で添い寝						
年齢区分 A~G						
代表者の記入は必要ありません。	家族氏名	名札上の名前	性別			
			男 女			
			男 女			
			男 女			
			男 女			
			男 女			
			男 女			
			男 女			

ルーミングサービス
※ルーミングサービスは、主に『一般参加』『家族参加』の方を対象とした、同室希望制度です。
※ルーミングサービスは、部屋を専有するためのサービスではありません。ルーミングされた3人のグループ2つが6人1部屋に部屋割りされることがあります。そのため、ルーミングサービスでのグループは基本的に同性どうしでお願いいたします。
※家族でルーミングする場合もありますので、異性間のルーミングというものもお受けします。ただし、これも専有ではありませんので、別のご一家と同室ということもあります。
※ルーミングされた仲間同士で部屋を専有したい場合は、別途割増料金による専有が行えます。
※ルームリーダーは本用紙にリーダーと全ルームメイトの名前・性別・支払者を列記して下さい。リーダーがグループ全員の参加費をまとめて支払うこともできますし、バラバラに一人ずつが支払うことも可能です。
※『お子さま連れ参加』の方は、すでに家族を同室にまとめるルーミングサービスが掛かった状態になっております。あらためてルーミングの必要はありません。しかし、『お子さま連れ参加』で申し込んだ家族以外の方と一緒に宿泊を希望される場合はルーミングサービスの希望をお出し下さい。
※できるだけ、部屋の定員(平均的な部屋で5~7人)になっているグループは、1部屋に収まるようにいたしますが、参加者が増えた場合などに、5人でルーミングしていたグループにあと2名増して定員いっぱいまでの相部屋にすることもあり得ます。

☐ ルーミングサービス(同室希望)を利用	グループの人数 _____ 人
ルームリーダー名 _____	
☐ 私はルームメイトで、自分で参加費を支払います。	
☐ 私はルームメイトで、リーダーが参加費を支払います。	
☐ 私はリーダーで、ルームメイトの参加費を支払います。(_____ 人分)	
※グループの人数はルームリーダーとルームメイト全員の合計です。ルーミングサービスは同じ部屋への振り分けを希望するもので、部屋の専有申請ではありません。ルーミングサービス利用者・お子さま連れ参加で、定員未満の部屋を専有使用したい場合は、右の専有希望を選択してください。	

本申込用紙は、表裏二面(A用紙・B用紙)になっておりますが、コピーして2枚の用紙でお申込みいただいても構いません。



ルーミンググループ登録欄

			宿泊日の指定			
			前泊 18日 (金)	1泊 19日 (土)	2泊 20日 (日)	後泊 21日 (月)
☐ 男女別の部屋割りを希望 ☐ 男女同室を希望						
氏 名	性別	支払い				
	男 女	☐ リーダー ☐ 本人				
	男 女	☐ リーダー ☐ 本人				
	男 女	☐ リーダー ☐ 本人				
	男 女	☐ リーダー ☐ 本人				
	男 女	☐ リーダー ☐ 本人				
	男 女	☐ リーダー ☐ 本人				
	男 女	☐ リーダー ☐ 本人				
	男 女	☐ リーダー ☐ 本人				
	男 女	☐ リーダー ☐ 本人				
	男 女	☐ リーダー ☐ 本人				
☐ 私はルーミングサービスのリーダー、もしくは、お子さま連れ参加の代表者です。部屋を専有して使用したいので、一部屋専有を希望します。割増料金が発生した時は見積書の発行をお願いします。						

参加スタイルを変更したい場合

T-con 2003 に申し込みをしたあとで、事情が変わって参加スタイルを変更したい場合には、下の表をご覧ください。

注意して頂きたいのは、この案内書でお伝えしている参加費は、2003年3月末日までのものだということです。4月以降は見直す

可能性がありますので、「公式出版物購読参加」からの変更などの場合、差額の金額が変化することがあります。ご了承下さい。

参加スタイルの変更	元の参加スタイル		一般参加			家族参加		お子さま連れ参加		公式出版物購読参加
	参加スタイル	変更したい	18歳以上	高校生	中学生	代表者	2人目以降	代表者	2人目以降	
参加スタイルの変更	一般参加					NG	+α	NG	+α	Up
	家族参加	代表者	OK	NG				中学生未満の参加者がいない場合。 OK		Up
		2人目以降	OK	相談						Up
	お子さま連れ参加	代表者	OK	NG		Rooming				Up
		2人目以降	OK	相談						Up
	公式出版物購読参加		RE			RE	+α	RE	+α	
	キャンセル					RE		RE		

- OK** そのまま変更していただけます。
- OK** 変更できますが、「公式出版物追加購読」オプションがつくため、価格的には変わりません。
- NG** 中高生は、家族参加・お子さま連れ参加の代表者にはなりません。
- +α** 「公式出版物追加購読」をすることで同じサービスになります。
- Up** 参加費の差額をお支払いいただいて変更できます。
- Up** 変更できますが、「公式出版物購読参加」のキャンセルが出来ないため、価格的には一般参加と変わりません。
- Rooming** ルーミングサービスの希望を出していただくことで同等のサービスになります。
- 相談** あまりないケースと考えています。ひとまずご相談下さい。
- RE** 宿泊費等をお返りするケースです。宿泊費の返金は日本旅行の規定に従います。会費の返金は、変更によって生じた差額から手数料を差し引いた金額になります。

スタッフ募集（若干名・経験不問・居住地域を問わず）

実行委員会では現在、大会運営スタッフを募集しています。大会の会場は栃木ですが、運営ミーティングは東京（秋葉原）で行っています。

でも「東京のミーティングには行けないな」という方でもスタッフとして活動していただけます。大会運営上の様々な相談や決定は、ミーティングよりはむしろインターネット（メーリングリスト）にて行われます。

また、東京でのミーティングの議事録もメールで読むことが出来

ます。つまり日本中（あるいは世界中）のどこにいてもスタッフになることができるのです

「でもねえ、ウチはメール読めないの」という方、それでもスタッフとして活動して頂けます。我々は当日お手伝いして下さる方も募集しております。

大会の運営に積極的に関わろうという方、当日の企画の合間にちょっと手伝ってもいいよという方は是非、申込用紙のスタッフ募集の欄に印を付けて下さい。のちほど実行委員会から連絡し、相談

の上お願いする仕事の内容を決めさせていただきます。

なお、T-con 2003 ではスタッフも参加者の一人であり、SF大会の楽しみ方のひとつと考えております。何の役得も約束できません。ただし「充実感」、これだけは約束できます。

※ T-con 2003 の運営で流れるメールは、文章量・数ともかなり多くなります。携帯電話で受信なさるのはおすすめできません。

ルーミングサービスについて

◆ルーミングサービスについて
ルーミングサービスを受けることによって、同じ部屋のメンバーを実行委員会側に任せず、自分たちで決めることができます。仲のよいお友達やサークルで一緒に部屋を利用することができます。

◆ルームリーダー
ルーミングサービスを申込み方を「ルームリーダー」、ルームリーダと同じ部屋に登録される人を「ルームメイト」と呼びます。ルームメイトの登録はルームリーダが行います。

◆ルーミンググループ
ルームリーダーとルームメイト

を合わせて「ルーミンググループ」と呼びます。

◆家族参加の場合
「家族参加」として申し込まれた場合、実行委員会側としては、「一般参加」と同様、男女別の相部屋にご案内します。もし、夫婦で同じ部屋に泊まりたいという場合には、夫婦どちらかをルームリーダにしたルーミングサービスを申し込む必要があります。ただし、このルーミングサービスは、あくまでも「家族を同じ部屋にまとめる」だけです。家族の人数が部屋の定員に満たない場合、ほかの家族と相部屋になることが

あります。もし、仲の良い家族同士で相部屋にしたいという希望がございましたら、そのグループのなかで代表者をお決めになり、その方の名前でルーミングサービスを申し込んでください。

◆お子さま連れ参加の場合
「お子さま連れ参加」の方は、申し込まれた時点で、家族を一つの部屋にご案内する「ルーミングサービス」が掛かっていますので、あらためてルーミングサービスを申し込む必要はありません。ただし、自分たちの家族に友達を加えたルーミングを希望する場合などは、申し込みが必要です。

身体に障害を持つ方へ

障害をお持ちの方に対して、T-con 2003 実行委員会は個々の事情に応じた対応をしたいと考えております。

T-con 2003 では障害をお持ちの参加者が介助者を必要とされる場合、1 名分、介助者の会費を免除させていただきます。（会費の部分だけです。参加費のうち宿泊費用は全額ご負担いただきます）

参加申込書の「障害者使用欄」に介助者のお名前をご記入下さい。なお、登録された随行者はいつでも変更できます。変更の際は実行委員会までご連絡下さい。

・聴覚に障害をお持ちの方へ
手話通訳者やノートテイク者など、情報保障のための同伴者 1 名は、上記のように会費を免除させていただきます。

また、希望者が多い企画には、パソコン文字通訳による字幕をつける予定です。

字幕を付けることが決定した場合は、その内容を公式サイトにてお知らせいたします。

・肢体に障害をお持ちの方へ
ご自身での歩行が困難な場合は、介助を行なう同伴者 1 名は上記の通り会費を免除させていただきます。

ただし、T-con2003 会場は和室中心の温泉ホテルで、車椅子用のトイレの数が限られております。

会場の詳細な情報は公式サイト (<http://www.T-con2003.gr.jp/>) にてお知らせしています。ご確認ください。

また、上記サイトをご覧いただけない場合は、同様の内容を郵送いたします。希望される方は実行委員会までご連絡ください。

・視覚に障害をお持ちの方へ
実行委員会が発行するプロGRESS レポートの拡大判、音読テープ、ネット送信(もしくはディスク化)に対応いたします。ご希望の方法があればご連絡下さい。

・体調に不安のある方へ
必要なことがあれば個々の事情に応じた対応をしたいと考えています。実行委員会に具体的な希望をお聞かせ下さい。

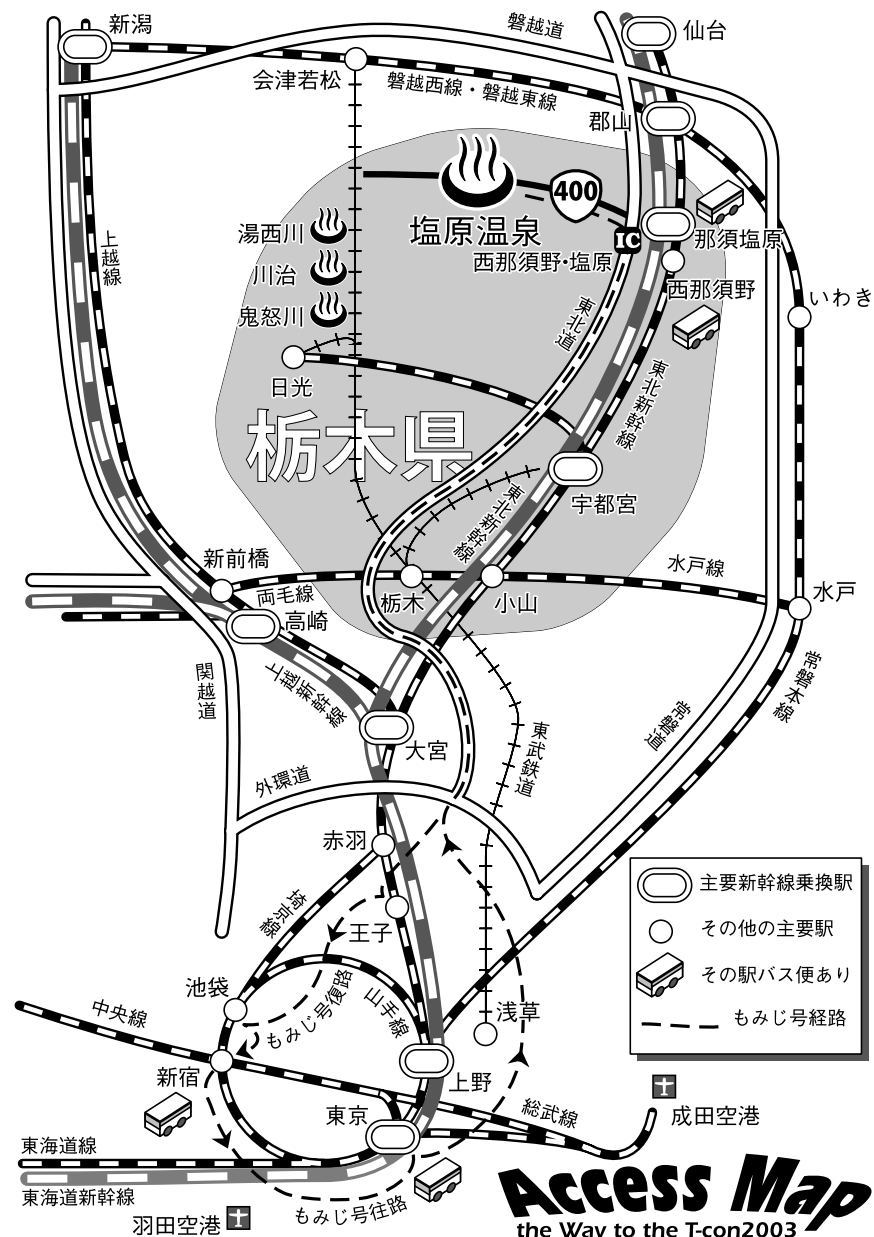
その他、ご希望ご意見がございましたら実行委員会までご連絡ください。

また、「肩を貸して椅子に座るのを手伝うくらいなら」「実はノートテイクができる」といった、当日お力添えいただけそうな方も募集しております。こちら実行委員会までご連絡を。

栃木への道

T-con 2003 の会場となる塩原温泉までの行き方を簡単に説明致します。私たち実行委員会がおすす

めしている高速バス「もみじ号」は、東京駅および新宿駅から出発します。所要時間は通常運行で、3 時間 20 分となっています。ほかに、東北新幹線／那須塩原駅または東北本線／西那須野駅からもバス便があります。自動車の場合は、東北自動車道／西那須野・塩原 IC が便利です。





T-con 2003企画セクションより参加を希望される皆さんへ

SF大会の一番の魅力、それは分科会や展示、講演会やコンサートなど、あらゆる形で楽しめる「企画」ではないでしょうか。このコーナーでは、T-con 2003 で予定されている「企画」を、企画セクションの担当者が（ちょっとだけですが）紹介します。

こんにちは、T-con 2003 企画セクションです。

「SF大会で一番面白いことは合宿でおきる!」、これは日本SF大会でよきさやかれるセリフの一つですが、まさにT-con 2003 は一番面白いところを2晩も体験できる大会となります。

1000人以上のSFファンが約40時間も同じホテルで寝食をとにもするわけですから、様々な出来事や出会いが生まれることでしょう。その空間にあるものすべてが日本SF大会であり、その「場」づくりのお手伝いをさせていただくのが、わたしたち実行委員会スタッフです。

合宿型大会であるため、派手な演出の企画はできませんが、合宿型の特徴を活かしたあなたの思い出に残る大会にしていきたいと考えています。

T-con 2003 では、SFファンのあなたの期待と不安をひしひしと感じております。その期待を裏切らず、不安を吹き飛ばせるよう、今も全力で準備を進めています。

SF大会初心者の方へ

誰でも最初は「初参加」

参加してみなければSF大会の面白さはわかりません。おなじように合宿の面白さも、昼間中心の大会に参加しているだけではわかりません。

友達が来ないという理由で参加をためらわれている方はいませんか。迷わず、ぜひご参加下さるようおすすめします。SF大会に来る人間は一部を除いて、ほとんど面識がありません。みんながあなたとおなじ初対面なのです。「出会い系SF大会」!?

T-con 2003 では、会話のきっかけになる“しかけ”をご用意しています。“しかけ”とは参加者全員が共通で体験できるものです。そうした“大会企画”を積極的に進めていきます。でも、最後に必要なのは、あなたの勇気です。ぜひ、何か一つ「コレをやるんだ」という意気込みをもって参加していただきたいと思います。

楽しさを決めるのはアナタ

ただなんとなく参加していれば楽しくすごせるだろうというのは楽しさを半分以上捨てることになり、せっかくのSFファン合宿が無駄になってしまいます。好きな作家と話をするんだ! 好きなアニメの同好の友を探すんだ! 企画に参加するんだ! コスプレで目立ってやる! ご近所に住むSFファンを探すんだ!、何でも良いんです。日本SF大会でやってみたいことを探してください。そうすればSF大会はきっとあなたにとってより楽しいものになるでしょう。

SF大会グルメの方へ

SF大会常連の皆様へ

SF大会の常連のあなたにとって、T-con 2003 は「昔懐かしいSF大会」になることでしょう。日常のしがらみから離れて、二泊三日の間、旧知の友とSF談議で夜を明かしてください。

T-con 2003 からのお願い

また、SF大会常連のあなたに、T-con 2003 からほんの少しだけお願いしたいことがあります。あなたが初参加の頃を思い出して欲しいのです。知人が一人もいなかった初参加のとき、誰かが声をかけて、会話のきっかけをつくってくれませんでしたか? T-con 2003 には合宿大会が初めて人も数多く参加します。今度は、あなたが初参加者に声をかける番です。ファングループ大集合!

ファングループに参加している方、全国に散らばったあなたのグループで集会を開きませんか? 顔を合わせての自己紹介も楽しいです、新しいメンバー募集も効率よくできますよ、だってその場にいるのは、皆SFファンなのですから。

お馴染みの企画たち

これがなくちゃ始まらない!

日本SF大会になくてはならないものは、「星雲賞授賞式」と「日本SFファングループ連合会議」の総会です。

「星雲賞」は、前年(2002年1月~12月)に発表されたSF作品などに対して贈られる賞であり、それを選ぶのは、投票権を持つT-con 2003 参加者、つまりあなたです。

「日本SFファングループ連合会議」の総会は星雲賞と2年先のSF大会の開催地が決まる、重要な会議です。

憧れのファンジンが買えるぞ

さらに、日本SF大会内で開かれる同人誌即売会といえ「ディーラーズルーム」。ひやかしながら売り子さんと会話してまわるのも楽しいものです。

分科会を楽しもう

また、会議室や小・中宴会場を利用して、時間を区切ってこままに行われる企画を、“分科会”といいます。現時点では未だ決定した分科会企画はありませんが、プログレスレポートや公式Webサイトで随時紹介していきます。



Project-T

挑戦者たち?

T-con 2003 では、あなたに楽しんでいただけるように、様々な企画を画策中です。

「SFセンター試験」

参加者全員によるペーパーテスト、SFに関する問題です。大会期間中に採点し、廊下に張り出す予定。赤点者は追試もありえるかも…。

「名刺企画」

あなたにT-con 2003 用の名刺をつくっちゃいます。利用して仲間を作ってください。

「オープニング・パーティー」

オープニングは立食式のパーティーです。くわしい内容は未定。何が起こるかは当日のお楽しみ。

「星雲賞受賞パーティー」

大会二日目は星雲賞受賞パーティーで決まり。受賞者の方々とみんなで祝いましょう。

「オフィシャルの酒場と喫茶」

あなたの歓談の場、出会いの場をご用意させていただきます。ゆったりとお楽しみ下さい。

その他、コンサートや、ネームプレートを使った企画、掲示板企画などを立案・準備中です。もちろんオープニングフィルムの製作予定もあります。

企画をやるう!

見るよりやるほうが面白い!

企画は見るよりやる方がはるかに面白い。あなたのやる企画に来る参加者は、あなたと趣味・嗜好が同じ人です。口下手なあなた、目立ちたいあなた、仲間を探しているあなた、企画をしましょう。企画をやるなら合宿型!

合宿型大会T-con 2003 の面白いところは、様々な形態の企画ができるということです。車座になったの「○○○のお茶会」や「○○○酒場」などファン集会に似た企画が可能な畳部屋。椅子を並べての講演会やパネルディスカッションも可能な洋室。両方あります。やっぱり企画をするなら合宿型大会が一番です。

企画をやりたい人、必見!

企画をやりたい人、必見! 一つだけ注意して下さい。T-con 2003 は特別な場合を除いて企画時間枠と企画開催場所は早い者勝ちです。決断したら即行動、これが大切です。

これぞ企画の裏ワザ?

それでも企画するにはちょっと怖いと思われるあなた、良い方法があります。例えば「SF漫画の部屋」の開き方。夜もふけて目玉企画が少なくなった頃をみはからい、酒場・お茶部屋・喫煙場所などに行きます。お酒やお茶を飲みながらくつろいでいる人に



話しかけます。最初は挨拶から。そして頃合を見計らってSF漫画の話をしてしまおう。その人が乗ってくればもうこっちのもの、「SF漫画の部屋」のできあがりです。気がついたらゲストの方々も巻き込んで、20人もの企画に発展していた、なんてのも、合宿大会ではよくある話です。

さあ、企画をやりましょう!

ファンジンを作ろう!

集え! ファンジン職人

ファンジンとは同人誌のことです。そしてSF大会ではファンジン職人を応援します。

まずはディーラーズルーム。申込や出店に費用はかかりません。T-con 2003 参加者であれば、どなたでも出店して頂けます。

ディーラーズルームは、同人誌や自主作成グッズ等の展示即売の場です。ガレージキットや映像・ゲーム等幅広いジャンル・メディアの出店があります。出店する側もSFファンならお客もSFファン。新しい交流が生まれる場でもあります。

目指せ! ファンジン大賞

次に、SFファンジン大賞。SFファンジン大賞は、ファンジンおよびその掲載作品を対象とする年次の賞であり、SFファンジン大賞選考委員会の協議によって決定されます。ともすれば埋もれてしまいがちなファン活動を評価・応援し、優れた業績を歴史にとどめるという趣旨の賞です。

ファンジン職人のあなた、是非、応募を!

SFは「絵」だねえ

「SFアートギャラリー」開催! 「SFは絵だねえ」という、野田昌宏大元帥の名言があるように、絵はSFファンの疲れた心を癒してくれます

T-con 2003 では、「SFアートギャラリー」が開催されます。この企画はアマチュア、プロを問わずSFアートを描く方々の発表の場です。SF創作活動の中でもSFアートについては発表の場がほとんどありません。きっと、お嘆きの方も多はず。

「SFアートギャラリー」の申込や展示に費用はかかりません。参加者であれば、どなたでも展示して頂けます。ただし額装はご自分

でご用意下さい。また手作りの企画であるため、開催のお手伝いをさせていただきます。きっとあなたの創作活動にプラスになりますよ。

さあ、あなたのご自慢のアート作品をお披露目してください。

ファングループ名鑑

SF ファングループ名鑑 2003

T-con 2003 では、「ファンダム・リンク」(SFファングループ連合会議加盟団体)と共同で、SFファングループ(SFサークル)調査をおこないます。この調査は過去幾度かおこなわれていましたが、1989年が最後の年となっており、今回は13年ぶりの調査であり、二十一世紀最初のものとなります。

日本での組織的なSFファン活動は、宇宙塵が最初の「SFファンのグループ」として誕生してから始まりました。その後、今日まで数多くのグループが生まれ、SFファン活動を展開してきました。その中には今も活動しているもの、すでに解散しているもの、活動休止中のもの、さまざまです。しかし積み重なったこれらの足跡は、その時代のSFの動向を示しています。

現在、インターネットの普及や日本SF大会の開催形態の変化から、Webサイト上での活動など、過去にはなかった様々なSFファン活動が展開されています。

それらをしっかりと見つめてみよう企画されたのが「SFファングループ名鑑2003」です。

各SFファングループ・SFサークルの代表者の皆様へ御協力をお願いいたします。

過去の調査

1979年
「資料研レポート」
SFファングループ資料研究会
1985年
「ファンジン／ファングループデータブック」
エディトリアル・あいらんど
1982~1986年
「日本SF年鑑」
新時代社
1989年
「SFファングループリスト」
第28回日本SF大会実行委員会
1998年~2001年
「SF研データベース」
SFオンライン
(学内SF研究会のみ)